

デジタル教科書指導案／地理的分野

1. 題材 p.150-151 自然災害に対する備え
2. 目標
 - (1) 自然災害の発生を防ぐことができないことに気付き、防災や減災の必要性について理解できる。
 - (2) 災害への対策について、国や地方公共団体が行う取り組みのほかに地域や個人で行う対策について考察できる。
3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・自然災害への備えは、施設や設備によるハード面の対策と、情報の共有や防災訓練などのソフト面での対策が必要なことを理解している。
思考・判断・表現	・災害への対策は、自助、共助、公助の観点から、相互に補完し合って行われなければならないことを考察している。
主体的に学習に取り組む態度	・さまざまな自然災害から身を守るために、自分の地域に必要な対策や準備について、主体的に考察し、追究しようとしている。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
導入	1. 「津波避難タワー」の写真を題材にし、本時の課題をつかむ。 2. 災害から身を守るためには、どのような準備や対策が必要か予想し、学習課題への見通しを持つ。	 <p>p.150 1</p> <p>なぜ、このようなタワーを設置し、避難訓練をしているのだろうか。</p> <p>避難訓練のほかに、災害から身を守るためには、どのような準備や対策が必要か予想してみよう。</p>	○ 「防災訓練で津波避難タワーに避難する人々」の写真を題材にし、防災とは何をすることか考えさせながら、本時への導入を図る。 ○ 災害から身を守るために必要な準備や対策を予想させる。 ○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。
<p>学習課題：国や地域は、自然災害を防いだり、被害を少なくしたりするために、どのような工夫をしているのだろうか。</p>			
展開	3. 予想される災害に対する防災の工夫を理解する。 (1) 施設・設備による対策	 <p>p.150 2</p> <p>南海トラフの巨大地震が起きた場合、高さが5m以上の津波が予想されている地域はどこだろうか。</p> <p>津波に対しては、どのような施設・設備による対策ができるだろうか。</p>	○ トラフの意味を確認させ、南海トラフの巨大地震で5m以上の津波が予想されている地域を読み取らせる。 ◆ 関東地方から九州地方にかけての太平洋岸の広い地域にわたって5m以上の津波が予想されていることに気付かせる。 ◆ 防潮堤の建設や高台の避難場所の設置などの対策が考えられることを理解させる。

(2) 防災に関する情報の共有や意識の向上

4. 災害発生時における国や地方公共団体の役割を理解するとともに、地域や個人ができる対策について考える。



p.149 8



p.149 7

津波以外の自然災害に対しては、どのような施設・設備の対策ができるのだろうか。



p.150 3

施設・設備以外に、災害対策として考えられることを挙げてみよう。

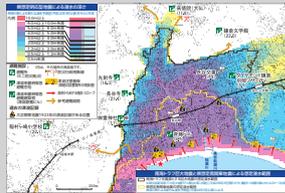


p.153 4



p.153 5

二つの看板は、どのような工夫がなされているのだろうか。



p.152 2

ハザードマップが必要な理由を考えてみよう。

地域で予想される災害	家庭や地域の備え
(略)	(略)

あなたの家庭や地域では、どのような災害が予想され、どのような備えをしているか考えてみよう。

自助、共助、公助の取り組みについて説明しよう。

「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。

- 津波以外の自然災害に備える施設・設備の例を考えさせる。
- ◆ 洪水に備える堤防の整備、崖崩れに備える防護柵、噴火に備えるシェルターの建設などが行われていることを理解させる。
- 自然災害そのものを止めることはできないことや、施設・設備による対策には限界があることを考えさせる。
- 施設・設備以外の対策について考えさせる。
- ◆ 過去の災害の教訓から防災や減災に生かすことの必要性を理解させる。

- 看板による表示の工夫とその効果を考えさせる。
- ◆ 多言語で表示されていることや、想定浸水深が分かるなどの工夫がなされ、日頃の防災の意識付けになっていることに気付かせる。

- ハザードマップの役割と活用方法を考えさせる。
- ◆ ハザードマップなどで、ふだんから身近な地域の自然環境の特徴や起こりやすい災害を知っておくことが重要であることを理解させる。

- 学習プリントを活用し、家庭や地域での備えについてまとめさせる。

5. 本時のまとめをする。

6. 学習課題への振り返りの活動を行う。

- ◆ 自助、共助、公助それぞれの取り組みと役割について説明できたか確認する。

- 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。